

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (47) (社)世界福音化伝道協会 www. weea. kr		
2025 年 11 月 22 日 週間祈りカード		
△産業宣教/金土日時代のやぐら 41 カルパリの丘の契約によってすべてのことを 解決しなければなりません(ヨハ 19:30)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 41 オリーブ山のミッションによる世界福音化(使 1:8)	△核心/RT-DAY 1 2 月学院福音化
<p>伝道運動を正しくするようになれば、さまざまな迫害、攻撃は来るようになっている。皆さんがすることができるのは、証ししかない。それゆえ、レムナントは未来を 300%、重職者と信徒は現実を 300%、牧師は世界教区を作りなさい。そのためには、カルパリの丘の契約ですべてのことを解決しなければならない。この契約を握らなければ暗闇は絶対に皆さんを放っておかない。</p> <p>□序論</p> <p>1. 身分と神様の答えを受ける資格が生かされる。</p> <p>2. 神様の力を味わう権威がある。</p> <p>3. キリストの御名で終わったので職分が生かされる。</p> <p>□本論_道</p> <p>1. 世々にわたる前のキリスト-私の過去、家系、永遠の問題解決</p> <p>1) 創 3:15 を分かったそのヨセフとその産業が皆さんのことになる。</p> <p>2) 出 3:18 モーセとイテロが受けた答えが皆さんのことだ。</p> <p>3) イザ 7:14 バビロンで時代を動かした人々が握ったインマヌエルが皆さんのことだ。</p> <p>2. 受肉されたキリスト-私の運命解決</p> <p>1) ヨハ 1:11-12 光として来られたキリストを受け入れる者は神の子どもになる特権が与えられた。</p> <p>2) マタ 4:19 運命がひっくり返ることだ。</p> <p>マコ 3:13-15 イエス様がともにいるために、伝道するために、悪霊を追い出す権威を与えるために呼ばれた。</p> <p>3) マタ 11:28 残っている霊的問題が多いのか。イエス様は来なさいと言われた。</p> <p>マタ 12:26-30 サタンが家を作っている。</p> <p>3. 復活されたキリスト-祈りの答え</p> <p>1) マタ 28:16-20 その御名で祈るように約束をくださった。</p> <p>2) マコ 16:15-20 わたしの名で悪霊を追い出して、病んでいる者に手を置けば癒やされる。</p> <p>4. (未来)再臨の主キリスト</p> <p>1) 使 1:11 あなたがたが見たのと同じ有様で、また、おいでになる。</p> <p>2) 使 1:14 心をついて祈っていた。</p> <p>3) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋で最高の答えがきた。</p> <p>5. (永遠)さばき主キリスト</p> <p>私の永遠の問題解決がさばき主キリストだ。</p> <p>1) 黙 20:1-15</p> <p>2) 黙 21:1-27 新しい天と新しい地。皆さんの過去と未来までつなげることができる。</p> <p>□結論_ヨハ 8:44</p> <p>人の評価にだまされる。しばしば本質を逃して仕事中心にだまされる。だまされてはならない。</p>	<p>レムナントが覚えるべきオリーブ山ミッションだ。ここで世界福音化が成し遂げられるのだ。</p> <p>□序論_どこで</p> <p>1. 学業 レムナントの学業がどこから出て来るべきなのか</p> <p>2. 300% この学業を 300%に作らなければならないが、どこから出て来るべきなのか。</p> <p>3. 237-5000 また、皆さんの学業、職業、産業が 237 と合わなければならない。皆さんの答えが 237-5000 種族と合うように神様が与えてくださるのだ。</p> <p>□本論_オリーブ山</p> <p>1. 世界福音化の始まり</p> <p>1) 使 1:1 (子なるイエス様)</p> <p>2) 使 1:3 父なる神様</p> <p>3) 使 1:8 (聖霊なる神様)</p> <p>△三位一体の神様が働かれる、その力の中からタラント、学業がみな出てこなければならない。</p> <p>2. 世界福音化の背景</p> <p>1) 御座 それ自体が答えだ。御座で皆さんを守っておられる。</p> <p>2) 神の国 すると目に見えない答えからくる。</p> <p>3) 神の国のこと 目に見える答えがくる。神の国のこと。</p> <p>3. 世界福音化の奥義</p> <p>1) キリストがオリーブ山で与えられた主のやぐら</p> <p>2) 道が見える。御座の旅路</p> <p>3) 答えが先に見える。道しるべ</p> <p>□結論_サミットタイム</p> <p>少しだけサミットタイムを持ちなさい。すると、行く道に問題が来たかと思ったが、根をおろし始める。結局、これが運命を作る新しい体質になる。すると言葉が必要ない。証人。レムナントが行く道に世界福音化できる過去、現在、未来を生かすことができる 300%の証拠が来るのだ。いくら良くない大学を卒業しても 300%を作り出す人が勝つ。ハーバード大を首席で卒業しても 300%を作れない人は仕える人に過ぎない。</p> <p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 41 マルコの屋上の部屋で体験した世界福音化(使 2:1-4)</p> <p>マルコの屋上の部屋</p> <p>世界福音化するために最初の答えがマルコの屋上の部屋で起こった。皆さんが常に味わうこと三つ。</p> <p>1. 三つの祭り</p> <p>2. 散らされた者たち(使 2:9-11)</p> <p>3. 未来を見ること(使 2:17-18)</p> <p>無能な私たちが祈れば神様の力で未来が見える。</p> <p>4. 伝道弟子(使 2:41)</p> <p>伝道が見えて。伝道弟子として。3 千弟子運動。</p> <p>△私たちの牧師、長老は世界福音化するシステムをはやく作りなさい。これから世界が 1 日圏時代、多民族時代、伝道弟子時代が来る。</p> <p>5. 光の経済(使 2:43-47)</p> <p>そのとき、物質があふれ始めたが貧しい人が光の経済を回復する、こういう答えが出てきた。</p>	<p>□序論</p> <p>・牧師-絶対やぐら(人)、旅程(癒やし)、道しるべ(永遠のことに対するみことば成就)を作りなさい。</p> <p>・重職者と信徒-今日を 300%作りなさい。</p> <p>・レムナント-未来を 300%作りなさい。ただ、唯一性、再創造だけすれば良い。</p> <p>・教会- 300%復興(地域、世界福音化)</p> <p>・若い伝道者- 70 地域掌握、宣教のための 12 世界教区掌握</p> <p>根源回復と準備</p> <p>・福音-神様が私たちを救われてすべての運命をひっくり返されること、完了された。これ以上必要なことはない。味わえば良い。この中にすべて入っている。</p> <p>・祈り-キリストが最後に教えられたやぐら、旅程、道しるべ</p> <p>・祈りの方法-毎日少しだけサミット タイムを持ちなさい。現場に行ったとき、困難と葛藤が生じるとき、大変なとき答えを見つけ出しなさい。だまされなければ良い(毎時間)。目標は 300%(毎事件)</p> <p>□本論_四つの準備</p> <p>①私の学業 300%</p> <p>1. タラント-100%</p> <p>1) 本を読んで勉強するとき、神様のみことばを見つけ出して悟るようにしなさい。</p> <p>2) 多くの偉人を勉強しなければならないが、キリストで答えを出しなさい。</p> <p>3) 三つの祭り-救い、力、御座をいつも味わうこと</p> <p>2. 現場性 100%</p> <p>1) 礼拝-これを置いて祈りで入り込むこと</p> <p>2) 祈り-生活の中に起こる。このとき、脳と霊とからだが生かされる。</p> <p>3. 未来性 100%</p> <p>1) ただ-これを祈っていると見える。</p> <p>2) 唯一性-世の中に出て行くとき持って行くようになる。</p> <p>3) 再創造-世界福音化の門が開かれる。</p> <p>②伝道ミッション 300%</p> <p>1. 使 17:1-9(黄金漁場であるテサロニケ会堂)(キリストの完全性を味わいなさい)</p> <p>2. 使 18:4(死角地帯であるコリントの会堂)(礼拝+祈りの完全性を味わっていれば伝道する人が見える。)</p> <p>3. 使 19:8(わざわざ地帯になったローマに行く会堂)(答えの完全性である御座、神の国、背景を持っていれば霊的問題、悪霊につかれた者が見える。みことばで助ければ良い。)</p> <p>③宣教ミッション 300%が残っている。</p> <p>1. RT 2. TCK 3. CCK、NCK 隠されている。</p> <p>④足跡-作品 300%</p> <p>1. 三つの庭時代の主役になるほど勉強</p> <p>2. 金土日時代-精神病時代(脳を生かす呼吸と祈り)</p> <p>3. 世界を変える黙想時代の主役-黙想は脳、霊、からだを変えること</p>

△区域メッセージ第 47 週
霊的サミット 300%(創 41:38)

霊的サミット 300% - KFC、ビル・ゲイツ、ワナメイカーがみな 300%だった。それゆえ、レムナントは未来を 300%、重職者は現在のことを 300%、教役者は 12 地域に絶対やぐら 300%を作りなさい。日本にあるラーメン家は、良いスープ、チャーシューを使うが、これを全国に広げたのだ。そのラーメン家に申請をすれば、その味ができる時まで合宿訓練をさせて、全国に持続することができるチームがまた別にある。

□序論

1. 生活-必ずすべきこと(三つ)

- 1) 私が教会で私が必ずすべきことを祈って見つけるのだ。
- 2) 現場に行けば、必ず必要なことを見つけるのだ。
- 3) 未来に必ずしなければならないことを見つければ 300%が始まる。

2. あらかじめ答え

- 1) 創 37:1-11 ヨセフのようにあらかじめ答えを受ける。その後はどんなことが起こっても大丈夫だ。
 - 2) I サム 16:1-13 ダビデがあらかじめ答えを受けた。あなたは王になる。
 - 3) 使 9:1-15 迫害が来ても大丈夫だ。パウロは全世界の王たちの前に立てるための選びの器だ。
3. 黙想時代-集中-黙想は神様と神様がくださったことに向かう集中だ。
- 1) 分裂時代-集中を分かなければ私の心、考え、精神、からだが分裂する。
 - 2) 執着時代-生き残るために執着する執着時代を迎えるようになる。
 - 3) 中毒時代-間違ったことを握っていると、どこかに中毒になる。

□本論_どのように準備するのか

1. 味わう 100% [24]

- 1) 朝-大いなる祈りでスケジュールに答えを見つけるのだ。
- 2) 昼-祈りを持って昼に現場で答えを確認する
- 3) 夜-すべての問題、危機、葛藤、みなそこに答えを見つかるのだ。

2. 待つ 100% -神の国が臨む [25]だ。

- 1) 御座の力、7 やぐら、7 旅程、7 道しるべを待つこと。
- 2) 神の国-神の国で臨む。
- 3) 神の国のこと-神の国のことで成就されて見える。

3. 挑戦 100% [永遠]

- 1) 契約の中でビジョンと夢、CVDIP が見える。挑戦するのだ。
- 2) 見張り人として挑戦するのだ。
- 3) 作品-永遠の作品を残す。

□結論

1. 申 6:4-9 今までであったすべてのことを次世代に刻印させなさい。モーセ 1 人。
2. I サム 7:1-15 これを悟ったサムエル 1 人で良い。
3. I 歴 29:10-14 ダビデ 1 人が出てきて、一千やぐらを建てて神殿準備をした。
4. II 列 6:8-24 エリシャのような人物一人が出てくるとドタンの町運動が起きたのだ。
5. パウロ 1 人で世界福音化が起きた。

△聖日 1 部
祭り以降起きたこと(使 2:1-18)

□序論

1. 祈り回復-たましい、からだ、脳を生かすこと

- 1) やぐら(祈りの答えの始まり) -考えと祈りはたましいと御座に刻印されて私の中でやぐらとなる。
- 2) 旅程-道が見える。
- 3) 道しるべ-伝道と宣教が見える。

2. この答えがマルコの屋上の部屋に臨んだ-これから難しい道を行かなければならないため

- 1) 世の中に勝つには異なる力が必要-イエス様の 40 日間の要請
- 2) 最大の危機が来た初代教会-異端の濡れ衣、伝道禁止、社会断絶、投獄、死刑
- 3) 間違ったことが幅をきかす世の中にだまされてはならない-世界掌握したローマ、ユダヤ人の理論、あきらめて逃亡

3. オリーブ山で与えられたその約束が成就した(使 1:8)

□本論_使 1:8 の成就

1. ただ聖霊があなたがたに臨むとき(聖霊の満たし)-霊的サミット(霊的な王)

- 1) 王である祭司(I ペテ 2:9)-暗闇に光を伝えなければならないため
 - 2) 人が止めることができない働き-風のような火のような働き(使 2:1-4)
 - 3) 神様が私たちを変える力-新しい酒に酔ったようだ(使 2:13)
2. 地の果てまで行きなさい-技能サミット(現場の王) -私、現場、未来準備(300%)
- 1) 15 か国の世界福音化する人々-サミットと呼ばれ、職業をサミットにされた(使 2:9-11)
 - 2) 未来を見る力-子ども(預言)、若者(幻)、老人(夢)(使 2:17-18)
 - 3) ヨエルに与えられた神様のみことばが今成就した(使 2:14-21)

△信じるとき、やぐらができる。聖霊の満たしは 300%

3. 証人になります-文化サミット(暗闇に勝って世の中を生かす王)

- 1) 3 千弟子(使 2:41)
- 2) みことばが生きて働き、信徒の大切さ、主のしもべと祈りの重要性(使 2:42)
- 3) 光の経済-献金(使 2:43-45)
- 4) 世の中を生かす力-毎日宮で、家で(使 2:46-47)

△1 人が答えを受ければ、いくら暗闇の中にいても勝つ。

□結論_キリストの大使

1. 福音の価値を分かなければ、ユダヤ人、マケドニア、ローマがあざ笑ったが、ローマまで証しが起こった(世界福音化の土台)
 2. 暗闇に光を伝えなさいと王である祭司と呼ばれたことを分らないことが最も大きな罪
 3. 苦しみ-神様の特別な時刻表(ヨセフ、モーセ、エリヤ)
- △礼拝完成-みことばを握って祈りで刻印しなさい。実践することを確認しなさい。このみことばをだれに伝えるのか確認しなさい。
- 神様は皆さんを危機を止める霊的サミット、技能サミット、文化サミットと呼ばれた。だまされてはならない。祈りはからだ、たましい、考え、心、脳を治療することができる。

△聖日 2 部/237 宣教やぐらチーム設立献身礼拝
秘密決死隊(ロマ 16:25-27)

わざわざいが下されるたびに神様は世界福音化をしてこられた。私と関係なく生きていて過ぎてしまっって悟るのだ。

237 宣教やぐらチーム(使 13:1) - 5 人 1 組

「秘密決死隊」(ロマ 16:25-27) - 私たちは世界福音化する秘密決死隊

□序論_求めていなかったが神様がすべてを持って来られた人々

1. 民 14:1-10 カナンの地を偵察して来た特殊部隊
ヨシ 14:6-15 アナク山地の前で民が揺れたときに現れたカレブ
 2. I サム 17:1-47(ダビデ)-ペリシテを完全に打ち破って 1 千やぐら、神殿を準備した隠れた秘密決死隊
 3. I 列 18:1-15 王の命令を破って 100 人の預言者を隠したオバデヤ
II 列 6:8-24 アラム軍隊と戦わずに勝った秘密決死隊
 4. ダニ 1:8-9、3:8-24、エス 4:1-16 ダニエル、三人の同僚、エステル
 5. 使 13:1-4 5 人 1 組-理由を知っている人がチームを作って出て行った
使 16:6-10、19:1-8 マケドニア、ティラノとローマ征服
- △福音、伝道、宣教を分かなければ滅びる。じっとしているのに神様が歴史の中心として用いられるのが本当の答えだ。

□本論_永遠の時刻表

1. 絶対やぐら [人]-神様が世々にわたる前から最後まで計画表を持って準備しておかれた人を見つければ絶対やぐらが完成されたこと
 - 1) 残りの者-残す者として立つ。
 - 2) 巡礼者-だまされずに行って癒やす。
 - 3) 征服者-暗闇と戦う。このときから目が開かれる。
 - 4) このこと(序論)で散らされた者-派遣された者になる。
 - 5) 見張り人(助ける者) - 24、25、永遠
 - 6) 偵察人-わざわざを止めに行く特殊部隊
 - 7) 旗を揚げる者-大路を造る(三つの庭、金土日、黙想時代)
- △絶対やぐらを何か所だけ作れば終わる。神様が備えられたので難しくない。すべてのこともこのようにしなさい。

2. 絶対旅程[癒やし]-道が見られる。

- 1) ネフィリムの病氣 2) 不治の病(根源癒やし)
- 3) 次世代-会堂に入って癒やし(福音、祈りと礼拝、祈りの答えを教えた)

3. 絶対道しるべ伝道の[記念碑]を建てること。このとき戻ってくれば良い

- 1) みことばが成就し始め 2) 時代を生かすことが起こる。
- 3) 永遠という答えを受けて 300%を準備するようしなさい。

△皆さんの人生はこれを作ること、伝道はこれを見つけること、宣教はこれを見ること

□結論_まことの弟子に与えられる祝福

1. WIOS 2. OURS 3. 再生産、再創造、再挑戦(続くいのち運動)

△病氣も治そうとせずに根源が生かされるように、問題は解決しようとせずに根源的な力を受けなさい。